

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月23日

計画の名称	小平市公共下水道施設の防災・安全対策（第2期）（防災・安全）													
計画の期間	平成30年度 ~ 平成32年度（3年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	小平市													
計画の目標	下水道施設の老朽化対策及び地震対策を行うことにより、市民が安心して暮らせる環境づくりを目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		392	A	392	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H32末)
1	ストックマネジメント計画（市全域の実施方針及び学園処理分区、喜平処理分区、上水南処理分区の一部における改築実施計画）を策定する。 ストックマネジメント計画（改築実施計画）の策定 計画策定済み面積（ha） / 計画策定対象面積（ha）（学園処理分区、喜平処理分区、上水南処理分区の一部）	0%	%	100%
2	総合地震対策計画を策定し、対象路線の耐震診断調査を実施する。 対象路線の耐震診断の実施 耐震診断済み延長（km） / 耐震診断対象路線延長（km）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

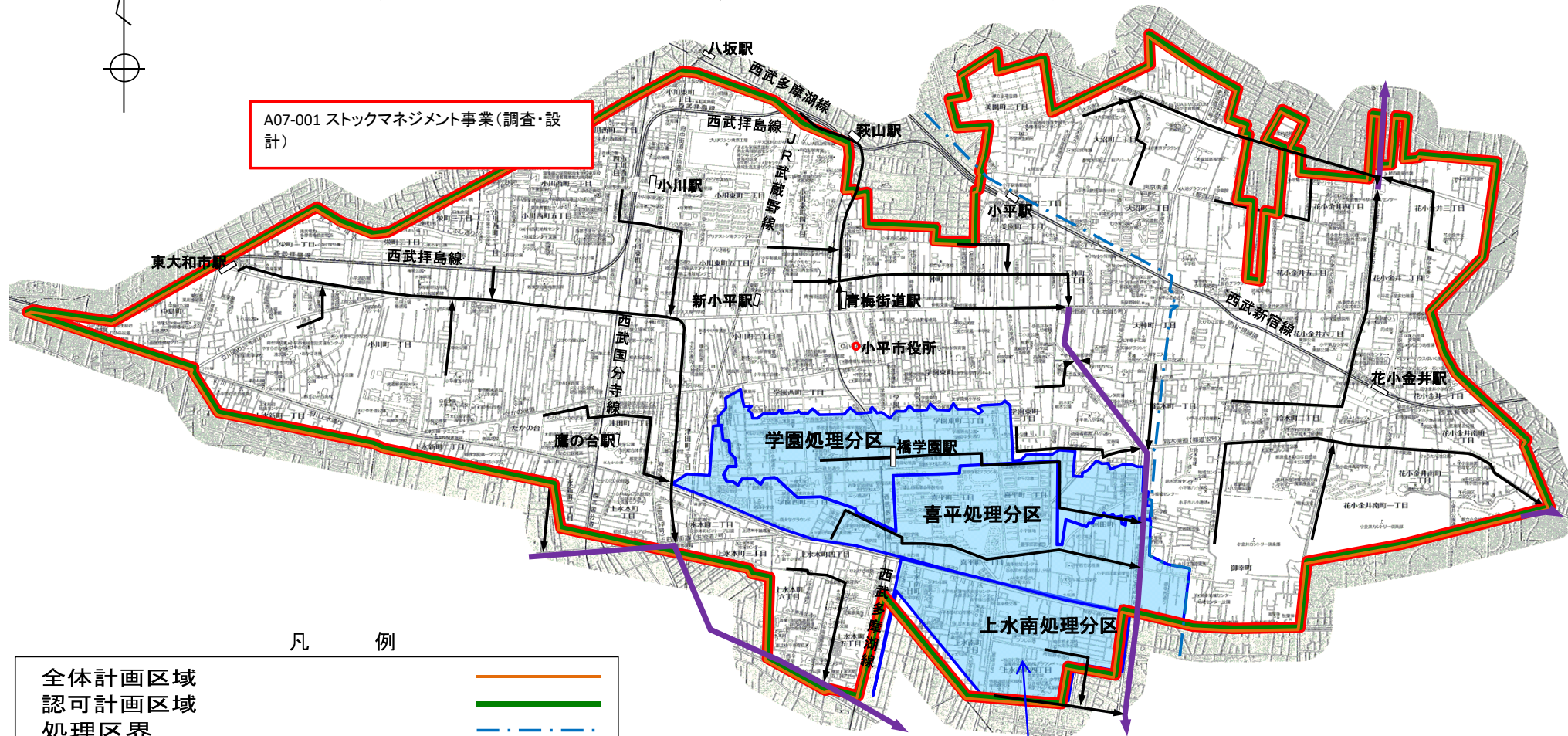
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	H32	H33	H34			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小平市	直接	小平市	管渠(合流)	改築	ストックマネジメント事業(調査・設計)	管路調査、計画策定	小平市						303	-	
	H26～29「小平市公共下水道施設の防災・安全対策」にて同事業を実施。全体事業費117百万円、整備実績：本管TVカメラ調査49,416m他。																		
	A07-002	下水道	一般	小平市	直接	小平市	管渠(汚水)	改築	管渠耐震化事業(調査)	耐震診断調査	小平市						89	未策定	
											小計						392		
										合計						392			

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	小平市公共下水道施設の防災・安全対策 (第2期) (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 平成32年度 (3年間)	交付対象	小平市

北多摩一号処理区(合流式下水道) 1,391.4ha

荒川右岸処理区(分流式下水道) 654.6ha



A07-001 スtockマネジメント事業(調査・設計)

凡 例

- 全体計画区域
- 認可計画区域
- 処理区界
- 流域下水道幹線(汚水)
- 公共下水道幹線(汚水)
- ストックマネジメント事業(実施方針策定)及び管渠耐震化事業
- ストックマネジメント事業(管路調査・設計及び改築実施計画策定)

社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称：小平市公共下水道施設の防災・安全対策（第2期）（防災・安全）

都道府県・市町村名：小平市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○